Vol. 23 No. 6395 Tuesday May 29 1928 TAIRIKU NIPPO 一九二八年五月廿九日（火曜日）第六千三百九十五號

東カドラ一番 三九九 四口製麺所

大陸日報

TAIRIKU NIPPO
(THE CONTINENTAL DAILY NEWS)
PUBLISHED BY
TAIRIKU NIPPO SHA, LTD.
213 & 215 CORDOVA ST. E.
VANCOUVER, B. C.

本紙定價（前金）
壹ヶ月七拾五仙
六ヶ月 四弗貳拾五仙
壹ヶ年 八弗貳拾五仙
發行所 株式會社 大陸日報社
社長 山崎藤吉
晩香坡市東カドバ街二一五
電話シ三〇六五

不戰條約の展開（二）

◇米佛の提案

本來、不戰條約の精神なるものは、先づフランスより米國に對して切り出されたるものと知られて居る。

但し、夫れに就ては、既に說明し來れる通り、フランスとしては、兩國間の仲裁條約更改を機會として、其の問題に掲ぐる意味に於て、米國の如く、名實的、兩國的のものとなす意志はなかつたものなのだ。

從つて、米國國務省長官のケロッグが、フランスの原案に從ひたる迄のものと稱し居る米國案なるものは、次の如き、僅かに三條の血のも涙もなき冷然たるものなのだ。

第一條——締約國は、各自國、國民の名に於て、國際間の爭議解決の爲めに戰爭に訴ふる事を非となし、又、締約國相互間の關係に就て、國家政策遂行の手段としての戰爭を廢棄する事を、こゝに聲明す。

第二條——締約國は、各締約國間に發生すべき爭議、政爭は、其の性質の如何を問はず、又其の原因の何たるを問はず、一切これが解決は、平和手段にのみ依るべきことを約す。

第三條——（批准方法の規定）

× ×

右の原案をケロッグに與へたりとなるフランスは、國際聯盟なるの場合にても明かなる如く、條約文には、念には念を入れて、理論的なる性質なのだ。

夫れが、右の如き、寒凍なる原案を作すべくしては、普通には考へられない。

實際、フランスとしては、米國が發表するなどいふ事は絶無いふ前提のもとに、唯だ、一般的の相親の精神を現し、宣明するために、右の如き原案を提議せるものと解へらる。

勿論、相手が米國だけといふ頭より割出したものなのだ。

而かも米國にて、全く同種の條約を、フランスのみならず、他の列強とも締結せんとする意志を明かにするに及んで、少からず豫想外の感に堪たれざるを得なかつたらしい。

殊にも、米國が、相手方の列強のうちに、ドイツをも加へたるに於て、更に相當の重きを置かざるを得ざることとなつたるものにして、米國の如く、名實的、兩國的のものとなすも、不戰條約を、歐洲列強と締結するといふなれば、北の條項は、右の如き寒凍たるものにても、更に締結しないからなのだ。

× ×

勿論、フランスは、若しも不戰條約を、歐洲列強とも、多數的に締結する場合ならば、第一に、米國案の如くに、無制限のものに限定せんことを強硬に主張して、其他にも、幾つかの保留條件を提出せるが、結局、昔三の押問答の末、フランス案として、新たに發表せらるものは、不戰の範圍を、侵略的の戰爭に限定する主張を放棄し、且つ、多邊的條約となすことを承認するの代りに、大体次の如き條件を附加したものなのだ。

（一）不戰條約調印國の一が條約違反の行爲ありや否やを決するは、他の調印國の合法的權利に屬すること。

（二）不戰條約は、調印國の自衛權の行使を毫も制限せざること。

（三）不戰條約は、國際聯盟規約

ロカルノ條約等に中立保障條約の、現存條約に代り、又は之を補强するものにあらざること。

（四）世界列國の一般的同意を得るまで効力を發生せざること。

但し不同意國ありとも、夫れが加盟國の何れとも政治的關係を惹起せざるやう限極をなし、加盟國が條約の効力發生に同意したる場合は此の限りにあらざること。（未完）

世間話

南北生

◇高松宮殿下が漁落の淵に沈まんとした女性をお救ひ遊ばした話が、近頃の日本の新聞に出て居ります。——實際に日本には、此の種の讃れむべき女性が頗る多い。——宮殿下の此度のありがたい思召は、よく反響を世間に與ふる事を疑いません。

——此の結果、さういふ女性の、十人でも二十人でも救はれる事になつたならば、社會の爲めに、誠に喜ぶべき事といはなければなりませぬ。

◇

右の宮殿下に救はれた女性といふのは、——

「秋田縣、南秋田郡、土崎港、旭町一四八、馬力業、柳田賢次次吉（二）といひ、貧しき家庭を救はんものと、健氣にも都會に行つた時、やさしいお立派な方が「おい柳田」と俥の屑をたゝいてお話しをしてゐられたので、あとで銀之助に「どなたさい」と聞いて見ると其のお方が高松宮殿下だつたのです。私はもつたいなさにその御後姿をおがみ申した事でした。」

とありますから、或は、兄の水兵自身の口から、お聞きになつたものかも知れませぬ。

◇

と同時に、右の、父親の話の中にある宮殿下が、一海軍將校としての、水兵に對する、物やさしき御態度に注意を願いたいものです。

◇

救はれた娘の一家の、悲慘な事情といふものは、八十一の老祖母の口を通して、次のやうに語られて居ります。

「全く不運な一家でございます。きよの姉さくといふのも死にますし、兄の鐵治と榮治といふのがありますが、これも家の苦しさから他國へ出て行方が分りません。その次きの利雄は生れてからすぐ死にますし、四男の銀之助が海軍にいつてゐるのです。いまきよの妹のたね（仮名）さだ（仮名）といふのがありますが、何にいたせ、子供は多い、暮しは苦しいといふわけで、きよもうちを助けるつもりで東京へ出たので、かやうな次第になつたのでございませう。」

◇

右の報道を掲げた日本の新聞は之を「前代未聞の光榮」と云つて居ります。——正に前代未聞の事に相違がありませぬ。——其種の前代未聞事に宮殿下を煩はし奉る事が、再び三たび起らざることを、私どもは希ひねばならぬ事なのであります。

◇

十中の八九、ソンなのは、扱け出し難い泥沼の中に落ち込んで了ふのでありますが、唯だそれが宮殿下のお耳に入つた。——そして、石川事務官に思召を傳へられたので、同事務官は、別懇の間柄である社會事業家、東京深川の鐵岸小學校長、椎名龍徳氏（いつか本紙で報道した通り、「生きる悲哀」の著者で、宮殿下の御前で、貧民のドン底生活の講演をした人）に其の旨を傳へ、同氏が警察の手を介して交渉の末、五百圓で救ひ出してやつたといふ事なのであります。

◇

勿論、右の金は、宮殿下の御手もとから出て居ることなのでありませう。——但し、右の女性の話が、如何にして宮殿下のお耳に入つたかは報道されてありません。——が、其の父親の話といふものの中に、——

「俥の銀之助が練習艦隊の八雲に乘組んで、遠洋航海に行くことでもあるので、きよの身の始末を付けるかたん〳〵、四月九日

其の時々の歐洲を惱ます疾患（十）

歐洲を惱ます疾患

イリデンチスト山脈問題

神戸政雄

この問題について最近、不充分ながら交換される人民にとつては實に地獄へ堕ちるに例へ（はギリシャ、トルコの場合に就て見るに、比較的廣い土地を手に入れ、より少い人民を餘住せしめたトルコ側に取つては左したる苦痛なしとするも、狹い土地に多數の外來ギリシャ人を收容せねばならなかつたギリシャに取つては、彼交換人民もギリシャ本國も、共に大なる苦痛を甞へらるることになるのである。然し、この苦痛、この犧牲も、戰爭の場合に拂はねばならぬそれ等の犧牲に比する時は、極めて輕小なものであると云へるのである。故にこの人民交換によつて國際間の道恨が取り除かれ平和が確保せらるゝとすれば、吾々は可成りの犧牲は忍んでもこの關係たる手段を取つた方がより利益をせらるゝのである。

○

然し、この解決案は吾々の見るところでは、至つて不完全であるように考へられるのである。それは曲りなりのイリデンタの解決に代らしむるに更に深刻な國際的憎惡を以てするようなものであるからである。

○

この人民交換とか不平等民族の追放とかは、果たして將來の平和を確保する最良の手段であろうか。人民交換は既に觀察したるが如く交換される人民にとつては實に地獄へ堕ちるに例へ（はギリシャ、トルコの場合に就て見るに、比較的廣い土地を手に入れ、より少い人民を餘住せしめたトルコ側に取つては左したる苦痛なしとするも、狹い土地に多數の外來ギリシャ人を收容せねばならなかつたギリシャに取つては、彼交換人民もギリシャ本國も、共に大なる苦痛を甞へらるることになるのである。然し、この苦痛、この犧牲も、戰爭の場合に拂はねばならぬそれ等の犧牲に比する時は、極めて輕小なものであると云へるのである。故にこの人民交換によつて國際間の道恨が

The Yokohama Specie Bank
822-3rd-Ave., Seattle
Tel. Elli. 3575 P.O. Box 1917

資本金 壹億圓
積立金 九千九百五十萬圓

○日本向定期爲替手形 六ヶ月以上年五分
○郷里送金 無手數料にて全國各地へ最も迅速且丁寧に御取扱可申候
○世界各大都市に支店又は取引銀行有之外國爲替事務を簡便に御取扱可致候

横濱正金銀行 シャトル支店

○米金定期預金御希望の向は當行桑港支店へ左の條件にて御取次可申候
利息 目下六ヶ月 年四分△一ヶ年 年四分五厘
纏て當店へ御拂込の日より利息を附す

（郵便宛名）
The Sumitomo Bank of Seattle
802 3rd Ave., Seattle, Wash.

日本向定期爲替手形 六ヶ月以上年利五分
郷里送金 取扱迅速丁寧（無手數料）
◇營業案内、預金申込用紙其他御用向の節は遠慮なく御通知下さい

シアトル 株式會社 住友銀行
内地重要支店 東京、横濱、名古屋、京都、神戸、岡山、吳、尾道、廣島、下關、門司、小倉、若松、唐津、久留米、熊本

THE ROYAL BANK OF CANADA
East End Branch
Vancouver, B. C.

◆御歸朝の前に是非御來店下さい、預金の最も安全な方法は手形式預金で且つ便利です、第百、住友、正金の諸銀行の支店のある都市で直接御仕拂することが出來ます、地方の方は寄せられる郵便局で支拂を受けられる樣無手數料で送金いたします

◆皆樣の便を感じまん、地方に在留なさる人々は日本文字が達せられます預金送金申込書通知次第送附致します

ローヤル銀行
メーン及（スティングス）角

御便利の爲に當行では日本人を雇入れて居ますから如何なる取引でも日本語で用ひられます預金送金申込書通知次第送附致します

AMERICAN MAIL LINE

アメリカン メイルライン
船名 美港發
タフト 六月二日
ゼファーソン 六月十六日
リンカーン 六月三十日

本社の汽船は最短時日に太平洋を橫斷します三等客には特別に注意を拂ひ食事は純日本人です尙ほ出帆當日美酒にお出での方には特に本船までの荷物運送料は無料にて取扱ます

東デヨーヂヤ街二四三
電話シーモア九一七八
アレキサンダー街三三
電話シーモア一七五
バンクーバー
電話シー七六五二
中山一郎事務所

切符取次店
松山商會
青木米吉

SUN LIFE OF CANADA

安全な職業の方へは不具傷病保險金額面の一倍仕拂の特點付證書を發行す

掛金が切れますと保險金が一とれません滿二ケ年の掛金のすむ迄は必ず期日を遲れぬやう掛金を仕拂つて下さい

通知書が出せませんから住所御變更の度毎に現住所を御通知下さいませ

加奈陀生命保險會社中の最大會社世界各國と日本各地に代理店あり

加奈太サン生命保險

滿二ケ年保險料支拂後は證書の再診斷無く拂十二ケ月間の支拂猶豫法及種々特點あり

代理店 中野保險事務所
主任 中野庄輔 伊澤月之助 林虹一郎
晩香坡市東カドバ街三百番
電話シー八八二五七二八R

人理代方地
ステヴストン オシヤンフオルス ミルクリーキ イングルウツド ピーバーコープ ポートアリス
小林 眞次

The Empire Shipping Co.
Kithet Consolidated, Ltd.
晩市代理店 美府代理店

（電話シーモア一一三三）

日加合同貯蓄會社
社長 吉田村新

◆貯蓄預金 ◆公債賣買
◆定期預金 ◆當座預金

晩市パウエル街三九八

◆日本送金 何れの地方へも無手數料にて便宜迅速に御取扱ひ申候

◆最近締切日
ルタフト 六月一日（金曜日）
シアト 六月六日（水曜日）

JAPAN AND CANADA TRUST SAVINGS CO.
P. O. Drawer 130 398 Powell St.
Vancouver, B. C.

此アドレスを封筒へに貼付けて下さい

O.S.K. LINE
運賃

船名	美港着
ろんでん丸	六月一日
あらはま丸	六月十七日
あふりか丸	七月九日
ありぞな丸	七月二日

（▲印は晩香坡絡着發）

晩市代理店 美府代理店 Kithet Consolidated, Ltd.

（電話シーモア一一三三）神戸迄二〇五弗 ろんでん丸及ばりい丸に限一等船賃迄一五五弗 日本行遠洋食附六〇弗 和食附五五弗

船名	美港出帆
ろんでん丸	六月五日
あらはま丸	六月十七日
あふりか丸	七月九日
ありぞな丸	七月十七日

大阪商船株式會社沙市支店

切符取次店
晩香坡市
日加貯蓄 日加用達會社 是永商會 中山德一事務所 水原代理事務所 大正堂北村商會 プリンスルパート 持田平夫

BUSH HOTEL
021 Jackson St.
Seattle Wash.

沿岸一流の大旅館
（客數三百人）
停車場より東へ二丁、有面利、洋及支那食の設備あり
ブシ・ホテル
主任 山崎吉松
支配人 瀬古龍一
電話 エリオット二〇〇四

全日本人社會より
常に四Xブレッドケイキ純新なる滋養ある然も美味なる食物ご好評を得て居ります

ギャルバナイズド製（大夫にて永くもちます）
船舶用タンク、オイルタンク、貯藏船船用ケテン用パイプ
其他の鍍金注文にも應じます
晩市アレキサンダー街一四二
電話シーモア四一九四
Matheson-Priestley Co.
ルーミング（ハウス關係者の御注意
只今の時季は最もヒーテングパイプ及其設備に關する御相談なさるに好都合です
當店では大勢の中で各位の御用に應じます
電話 シーモア七七〇
ダブルユープラウン
エー
市内第デーブヤ街三三二

「あかね會」詠草（下）

◇……應募「短歌」の部

昨日に續いて「あかね會」第十回歌會短歌中の入選の分を掲載する。——佳作九十三首の殘り全部である。

佳作九十三首（前號のつゞき）

（到着順による）

（ツッドンアイバー）　竹田孤村

此の日頃雪解流るゝ谷川のほとりに白く猫柳咲く
淋漓なる木蔭の花崗巖せる線の中につゝましく咲く
一と株を見ぬ間にいたく年老ひてこが丹かとを見ますがひにける
（母の面影を見て）
たらちねの母は其身に積る老忘れ給ひて我れ思ふらし（回）
此の母をひとり殘してとつくにに漂泊し我は今更に悔ゆ
朝寒き樹深うつゝ眺め行く此の谷川の水增しにけり
よる水の流れに下りて何鳥か羽はたきしつゝ水浴びて居り
向つ屋は青葉の夜みに埋もれて唯白々と燈火りみゆ
せゝらぎの音聞きにつつひとり居にしよゝ〳〵寂すことの久しも
美しく住家の人にはめられし我が家のバラも今や咲くらん
摘みつかれ窓の邊に咲く紅き花手折らゝかなと眺めやりけり
此の日頃何か心の落付かず遠く可き文も打すてゝあり
遊かましと思へど落付かず筆執りしまゝ頬杖をつく
文机に書いては破りまろめては窓邊に捨てて事繁見つむる
今朝も父啄木鳥はきて裏山のしゞまを叩く響く木の音
山近く住めばよろしも啄木鳥の我がつれ〳〵をはと〳〵叩く
朝明けの露の青葉の裏山にはと〳〵響く啄木鳥の音
故郷に別れし時の幼子は早も手紙を遊くることなりぬ
片かなの音子の便りはたど〳〵しく綴り返し讀みひとりはほゝ笑む
片假名の音子の便りの嬉しくて友にもみせて打笑ひけり

（晩春坂）　國久瓊月

ガサノーと紙迄ふ蜘蛛の紙味惡さ母の病の重る夜半かな

（シーアイランド）　琴陵國士

この戀を成らせたまへとひたすらにいのりしこともありし我かな
君ゆゑに幾年月を泣きて來ぬ濕れぬ涙のあやしからずや
龍り居て寂しく泣かゞ花鳥も我にはつらきこひに惱めば
眞心の深き思ひを知らざれば只徒はかに人の思へる
うくありし人のおもかげ年を經て忘れかねたるつらき戀かな
初戀といふべかるらむこの心ひたすら君を思ひて止まず
我が窓に小鳥の來ては鳴れば昔雅となつけたるかな
朝ぼらけ小鳥囀る窓あけて木の葉をめづる我宿の森
よこしまの思ひは更にあらざりし窓の邊をかへりみるかな
さみだりの空をはるゝ見ゆれば何てふ鳥か飛過ぐる見ゆ
風ありと見ゆるみ空を白雲の靜かに行きて山を離るる
そこはれて雨の降きを天地の廣さにかふる小鳥のあはれ
あはれさにかこの小鳥と天地の廣さをよそにひねもす暮けり

（シーアイランド）　錦浜漁郎

聖賢く聲ものどかに晴るる日の納の梢を風渡るらし
茂り合ふ森の木蔭を冷やかに泄るる日影はまだらなるかな
若き日の清らかなりし感ぜられば人の前にも我は語れり
金の事なりはひの事くだ〳〵とかたりてうるさぬ人々の群

應募『詩』の部

「あかね會」に應募の時の方は七篇あつた。——それを鳥の子女史が選をして下さつて四篇入選に決定した。

海はふくらむ

（バンクーバー）　伊原文夫

夕陽は落ちた
淡き火の烟が眞つ直のぼるとき
海はふくらむ
たよ〳〵と

流れ雲

（サンマーランド）　松撫

水々しい淸い青空に
一片の白雲が
水に浮んだ花瓣のやうに——
南の空から
悼がれの國を求めてか
白裝束の女神のやうに
ゆるやかに流れて行く——
オレは一人庭に佇んで
流れ行く片雲を見守つた
順調にゆる〳〵と
流れ行く白雲を
此の山の上には
大勢の異邊がまつて居る
異？　雨？　日和？
何れに導く雲邊ぞ
それは流れ行く
純な愧しい片雲を
あのかたまりに近入るまで

思ひ出

（ナナイモ）　春紅

庭の櫻も散り盡く夕べ
過ぎし去年も昨日か今日か
思ひやられぬ悲しき別れ
年がうつるや春訪れて
花はたがへず咲きかはれども
永久に咲かず吾が戀は

去りし青春

（バンクーバー）　靜秋

放もなき淋しさに
我は足を運びぬ
廣美人草咲く岡に
すぎにし日の夢をしたひて
我が胸に湧けるは悲しき幻
あゝ秋なれや
たのしき日二度めぐり來ず
とめどなき淚に頬をぬらす
その行く末を思ひつゝ
あかすあかす見遣つた

アジロ會

◇……俳句募集

「あじろ會」では第十五回の俳句募集をして居る。

（一）當例の課題は「夏野」、「新茶」、「海」の三つの外に加奈陀の新季題「トラウト」、——各人各題五句以內のこと。

（二）新題向の句の方は「雜題」句數に制限なし。

（三）締切は五月三十一日。——あて名は「大陸日報社內、南北生」

（四）秀逸若干句に對して賞品を贈呈す。

アカネ會

◇……詩歌募集

「あかね會」にて第十一回の詩歌募集をして居る。——題も數も隨意。——締切り六月廿五日。——あて名は「大陸日報社內、南北生」

最新流行の
婦人子供服仕立
お好みに應じ大勢熟練致します
バウエル街三五七
電ハイ三五
三六アール
磯貝裁縫店

裁縫教授
ダンレビ街二一九
ルデング
電話シ四七七九
田村ピ
青木

帽子洗濯
コートクリーニング、プレッス
東ヘスティングス街二五三
鮫島帽子洗濯所
電話シー二一七一

婦人子供服裁縫教授
お安く仕立物いたします
東カドバ街四一六
電話ハイランド四二四
熊谷みつ子

和洋雜貨食料品
アレキサンダー街四三三
電話ハイ二一二
福井商店

日本漆船切符取次仕り候
雜貨食料品
エキスプレス
晩市バウエル街四五三
電話ハイ四八九
堀善商店

日本漆船切符取次仕り候
野圃二六四
電話ハイ四八九
福井旅館

葬式一切
擧社は正直安價に御用に應じます
晩市西プロードウエー六五四
電話フェヤモント七三八
Undertaking & Ltd.

諸機械製造及修繕
電氣機械　昇降機
ギャソリン機關　印刷機
晩市アレキサンダー街六三六
電話ハイランド二〇〇九
Heatley Machine Works

男女散髮教授
老練なる教師が居りますから
獨立出來て良い金儲の仕事を得らる委細は書面又は來談
晩市東ヘスティングス街一〇
Moler Barber College

ベル葬儀社
電話ハイランド一五
BELL FUNERAL PARLAR

新北京
電話シーモア五七七四
高等
南京料理
日本人諸君の御來店を歡迎仕候
バウエル街二三七

同支店
電話シーモア三五一七
バウエル街二五二

福音藥
藥學士
柴田長太郎
病氣中の最多數は何んと云つても胃腸の障害であらう、之等消化器病の初期は胸つかへ、胃の痛み等で、下劑とか、胃散とかに行かない、そして病狀にも特質が表れて參ります
下痢を伴ふ胃病の爲に　トーア青帶胃腸藥
右は同病二樂で一寸不合理の樣であるが、實際の結果から見た專門藥だから効果の的確な事は常然であらう
胃腸病者は醫師に聽らずとも自分で自分の胃腸が惡いために下痢を起し、疲勞を覺え、手足がダルイ等同病異容の狀態を見る、斯く相反する病狀に對し同一藥では、つてゐるから、或は又下痢を伴ふてゐるかを明瞭に判斷出來るものであります、便秘症の方は「トーア赤帶胃腸藥」を服用して最も進歩した完全な治療を取られん事を御勸めいたします
便秘を伴ふ胃病の爲に　トーア赤帶胃腸藥
倘本劑はバウエル街三九〇近藤藥店が取次販賣して居られますから地方の方は下記アドレスを切取り封筒へ貼付せられよ
定價（五日分　壹弗
十一日分　貳弗
十七日分　參弗
一ケ月分　五弗
390 Powell St., Vancouver, B. C.

N.Y.K.
801 First Ave. Seattle, Wash.
日本郵船美港出帆廣告　代理店　晩市　英市　B. W. Green & Son Ltd. Great Northern Rairly
船名　出帆（晩着發）　入港
常盤丸　五月二十日　六月十九日
靜岡丸　六月十一日　六月廿五日
橫濱丸　六月十八日　七月二日（晩着發）
富山丸　六月三十日　七月十七日
日本郵船シヤトル支店
切符取次店
晩市　中山織一　事務所
商業　井手律　事務所
大正堂　北村商會
水原代理　事務所
プリンスルパート　持田平夫
英市　石田旅館
大澤旅館

人員募集
シー・ピー・アール
ケアトルパーレー
鐵道線（ギャング）働
晩香坡市ゴーア街三三七
日加用達會社
（電話シーモア八二九）
シーピーアール各汽船
日本阪商船郵船
切符販賣
C. N. S. CO.
337 Gore Ave.
Phone Sey. 839
Vancouver, B. C.
和洋食料品一切
陶器類
スキーナ河ボートエシトン
郵便三一
岸本商店
設計技師
晩市西ペンダー街六二六
電話シーモア一〇六四
G. L. Thornton Sharp,
Charles J. Thompson,
視力の完全を得たき人は私に來れ眼鏡の御注文に應じます價段は至極安價、夕方よりの御用の時は前以て御通知下さい
晩市東ヘスティングス街三四
電話シーモア九三五三
檢眼士　D. J. Snell
水管、一般採鑛諸設備請負
晩市バウエル街一二七
マレー兄弟商會
電話シー四四二七　四四二八
Murray Bros. Ltd.
あんま
電氣マッサーヂ
バウエル街二二九　十號室
電ダグラス二五エル
松宮惣四郎
雜貨食料品
晩市バウエル街五六六
（や）梶木商店
電話ハイ貳貳五二
新古買賣
及金物類
東カドバ街一五七
森山家具店
電話シー三七二
自宅東カドバ街五三　ハイ二〇三X
家傳專門
療治並灸點
四第二街一六四九
北野樽松
電話ベビュー二六五七ワイ
御旅館
ジャクソン街壹貳
井上倉次郎
電話ハイ一〇二三エル
晩市アレキサンダー街六六二
富士洗濯所
電話ハイ九九

紙函折函……製造は安價に御注文に應じます
バウエル街七六九　電ハイ四四四
中尾紙函製造所
石炭販賣
小宮運送業
御移轉や遠方行は特に安價に應じます
コールは氷年の經驗を有し品質佳良廉價迅速は已が特長とする所でやります
●並に燃草、キャンデー、果物類
電話シーモア八六三七オーヌはシー五七六エル
小宮吉藏
晚市バウエル街九七
葬儀一式
最も設備完全にして日本人諸君には特に親切に取扱ひます
晚市メーン街六一二
エドワード商會社
電話シー一三九〇　ベビュー六〇八
信夫屋旅館
室內清潔と食料低廉とを旨とし且つ丁寧に取扱申すべく候
バウエル街二三四
電話ドグラス四五六エール
佐久間太重
朝日グラージ
二四年フォドセダン二百廿四弗
二三年ドッヂ四分一噸二百七弗
一七年ドッヂトロリング十五弗
◆貸自動車一時間七十五仙
東カドバ街裏二六一
電話シー七六七三
新柄切地が澤山參りました何時でもお間に合せます
御注文して下さいませ
價段格安品質優良
流行スタイルなら當店に限る
晚市ゴーア街二〇三
井上洋服店
●佛壇佛具、神器神具一式
●玩具、煙草、果物ソフトドリンク
バウエル街四二七
堀與商店
風呂は年中休なし
電話ハイランド四〇二
千歲湯
葬社は棺、柩車、自動車を完備し死骸を調整一親切丁寧に火葬の御用に應じます
百十弗、百二十五弗百三十五弗
百五十弗百六十五弗百七十五弗
百八十五弗二百弗二百二十五弗
右は當社の手數料、火葬料棺（ハス自動車）及客自動車一臺無料
其他の自動車は自費
特に日本人には大勉强いたします
東ヘスティングス街一二三五
ベル葬儀社
電話ハイランド一五
BELL FUNERAL PARLAR
家具製造販賣
大工仕事御用に應じますから宜しくお願申上ます
ゴーア街一二八
川出家具店
和洋食料品一切
並に
運送業
東カドバ街六二三
渡邊商店
電話ハイ二二四八エル
洗濯物大勉强
小掛物、シーツ、テーブル錢、ロールタオル、バスタオル、枕カバ・タオル、ウレークロース等
一枚一仙にて御用命に應じます
晚市キャンベル街八九五　電話ハイランド五〇八二
コロムビヤ・ステーム洗濯所
石炭販賣
大勉强
天野運送舍
電話シー四二一九住宅ハイ五五二六エル
晚香坡市バウエル街參壹壹
マニュファクチュラース
生命保險會社
スコシア市鄭四八
代理人藤野榮次郎
電話シーモア七八七五
●高等南京料理
コックはこの道の熟き、で料理は實價のお口にあふやう
美味に調理　値段は大々的勉强
晚香坡市バウエル街三八二
新南京樓
電話シーモア七八七五
男女强精劑
スペルミン錠
五十錠入　二弗五十仙
百錠入　四弗五十仙
本劑は獨逸伯林製藥所に於て調劑され名藥にして精力衰弱根氣喪失、ヒステリー、不眼症等に特効あり
最も信賴さる、殺菌錠
セモリ　一弗五十仙
本劑は微生物に最も完全なる曝露と殺菌の重視作用をなす
シエーフアー萬年筆
加奈陀一手販賣店
バウエル街三三一　電話シー三三五
內外賣藥
卸小賣
新見商會
NIMI SHOKAI, 331 Powell St., Vancouver, B. C.

家庭欄

白蓮女史が大阪の芝居に出る

白作が上演されて

悩ましい「愛慾闘爭の姿」を語る

白蓮柳原燁子さんが自作小說「悩ましき人々」の天滿八千代座での上演を機として大阪に行つたその本當の女主として、まだ嘗て見ぬものゝあこがれはげんらんたる戲場の空氣を呼吸したことでもあらうがしかし興行のために舞臺に立つたその日の燁子さんは

立派　につゝましいひろ子さんもさすがのあきれ果てました」と、さすがのあきらめ切れない愛慾闘爭のすがた、背景のころといふ季節にふさはしい氣持ではないでせうか」かういつてあき子さんは手にした團扇をくる〳〵と弄ぶのである。

本當　の心持は出された名刺に「柳原燁子」とあつても夫の畢竟運動のために立ち、愛兒に乳房をふくませることに良妻賢母の夢を感じ民衆の爲に尽す天人としての後生迄を願しんでゐるにちがひない——白蓮夫人は語る

「出した娼妓さんが三日にあげず私の家に來て廢娼の手續を教へてくれといつて來るので、いゝか面倒つてゐるのですよ、さういふ人は大てい姻緣の方へ廻つて貰つてゐますが、それでもどうしても私の方で世話してくれといふ人が現在五人ばかり私の家にゐます最初に世話した吉原の森みつ子といふ人の夫になつた人が非常に共鳴して、耶らいろ〳〵の世話を燒いてくれるんです」

あき子さんの手で廢娼して人の妻になつた人が數名あるといふが、皆その後幸福な生活を送つてゐるさうだ

大阪の女にイレズミが大はやり

二の腕に「愛ジルシ」を彫つて

女學生までも狂態

大阪港區わいに若い女のいれずみが流行りこの件を築港署で某事件の關係者として引致した同區三條通一丁目傳松野みさを（二）といふ美ぼうのフラッパーを調べたところ洋裝の一重下には全身に大輪のひぼたん右腕に下り龍左腕に「われ一代御意見無用まで」とはだの色さへ見ぬやうに毒々しい「いれずみ」をしてゐて署員達を驚かしたが、港バーク附近のカフエーの女給達はほとんど全部が二の腕に愛ジルシを彫つてゐるといふ事實が判つて署員達は一層驚いてゐるが、中には女學生までもゐるといふ始末で、署では近く一齊檢擧を斷行する筈である。

十九歳の娘　血書で　從軍願

神社へ黒髪奉納

岡縣小笠郡上內田村均替月太郎娘とめ（一九）は日々新聞に報道される軍事美談に感激し五月十三日靜岡聯隊が出發の當日正午ごろ、靜岡市淺間神社々頭で綠の黒髪を斷ち切つて奉納し、出征軍の武運長久を祈り、更に所持のカミソリで腕を切り滴る血潮を以て從軍志願書を認め靜岡聯隊第二大隊長山岸少佐を訪れて歎願したが同少佐は懇々と說諭して自宅に歸らせたさうだ

奇病に罹り　男の腹が　臨月のやうにフクれる

岸和田市下野町松田喜藏（四一）は數年前から奇病にとりつかれ腹部が次第に膨れてまるで臨月の女のやうになつて來たので醫者の手當を受け娘を告界に沈めて得た金まですつかり藥代にかへたが癒らずその日の生活にも困つてゐるのを方面委員で同情して寺田萬壽病院へ入院さした

診察　の結果バンチ氏病といふ奇病で、脾臟が二十倍にもふくれてゐることが判り五月九日切開手術をしてとり出したが、目方は一貫五百目はゞありまるで石のやうにかちかちになつてゐた、患者は間もなく死亡したがこんな大きくなつた脾臟は珍らしいのでアルコール漬にして保存してゐる

舊近江銀行が開店　拂出しより　入金が多い

一年と一ケ月の長い睹眠を續けた大阪東區備後町の近江銀行本店はいろ〳〵預金者の反對もあつたが結局昭和銀行が債權債務の一切を引受けて、名も昭和銀行大阪支店と新しい金看板の裝ひを凝らして五月十二日市內十一支店並に關西各地支店と共に一齊に開業した、こんその支拂ひは二百圓以上の大口ばかりで

小口　は既に一月下旬に支拂つてゐるのでことなく落ち附いてゐるが大阪各支店總計では支拂ひ千四百九十口、二百四十九萬二千圓、入金九百六十三口、二百九十萬四千圓で入金の方がはるかに多く開店第一日に上首尾だつた

◇笑話小話◇

小間使「旦那樣、婦人服屋と婦人帽子屋が參りました」

主人「奥さんは旅行中ぢやないか。用はないといつてやつたらいゝだらう。」

小間使「さう申しましたら、奥樣が御出發の前に日曜日には旦那が在宅してゐるから勘定を取りに來るやうにといひ殘して行かれましたさうで……。」

第二世の爲めに　奮つて御投票下さい

タレを聞員にするか

昨朔迄に集つた一万七千八百餘票

本社は同胞第二世の爲めに「日本留學團」を組織することになつた。本社は團長並に團員中十名分の旅費全部を負擔する事にしてあります。右の五名は、三十名の候補者を推薦して居りそのうちから團長と相談の上で選拔したいと思ひます投票は昨朔迄に一萬七千八百四十票集まりました

順位	學校	得票者
六、三九〇	（アクニカル）	有門豊國
三、三五五	（プリタニヤ・ハイ）	石原暎
二、九七〇	（プリタニヤ・ハイ）	堀哲夫
一、九六〇	（ソエヤビユツ・ハイ）	山本廉弘
一、三九〇	（ピー・シー大學）	桑原弘敎
八四〇	（ピー・シー大學）	梶山利男
五三〇	（ピー・シー大學）	番野忠太郎
二五〇	（プリタニヤ・ハイ）	上田敬治
七五	（ピー・シー大學）	小川享
二〇	（プリタニヤ・ハイ）	澁谷清

月傍め勝敗者は各人一名だけ推薦の權利があります。投票は次の通り記載します。

（一）海陸學生は一年以上の方二十票、一年以下五票、外に前金御拂込分に對し三ケ月分に付五票づゝ。

（二）新聞記者は前金三ケ月分に付十票づゝ。

御推薦になる團員は次の條件にあて嵌まる學生に限ります

（一）加奈陀生れで、滿二十五歳以下の男子なること。

（二）現にハイスクール、大學又は同等の程度の學校に在學中であること。

（三）入つてる學校が、加奈陀內のものであること。

（四）日本語の普通の會話の出來る人であること。

大陸日報社主催　「日本見學團」員推薦の投票

◇……團員となるべき人名

◇……其のアドレス

◇……其の在學學校名

◇……投票者の氏名

◇……本紙御勝敗は何年何月頃からですか（大體でかまいません）

◇……此の投票を御發送の月日

營業項目

△加奈陀生命保險會社
△デール船舶海上保險會社
日本人部代理
△日本行乘船切符販賣代理
△歸化證にて日本行、妻子同伴又は妻子呼寄手續並に對白人交涉事務代理

井手事務所
晚市パウエル街二三一
電話シーモア八一〇七
住宅フエヤモント一八六七エル

轉移

◇醫　東カドバ街三六八

日下清方
電話シー七九〇三

東カドバ街四三八

醫士　**石原明之助**
電話ハイランド一一

◇ビーシー州公認齒科醫
バウエル街二一〇
下高原醫院內

影山齒科醫院
電話シーモア二四九八

晚市パウエル街三九六

葛原齒科口腔外科**醫院**
電話シーモア六一九〇
ステブストン出張
火曜午後七時から
金曜午後二時から六時迄

江間式心身鍛鍊法
講師　面川寬之助
晚市パウエル街三九六
ホテルウオールド三〇六號室
電話シー三五六九アール
不在の節はシー三七八八

和洋雜貨
晚市パウエル街七八八
電話ハイ一三六
食料品卸小賣
近江屋商店

△土地賣買遺辯法律事務代理
業
△ケントン
ピヤノ會社
△大陸傷病保險會社
△モントリオル
生命保險會社
右三社の日本人部總代理店
音樂は人生のオアシスなり
傷病保險は萬人の生活を保證す
右何れも御望の方へ說明書差上ます
晚市ゴーア街一三〇
向上之友社
山田事務所
主任　山田昌助
電話　事務所シーモア八五一九
住宅ハイ四一七六アール

注文書

數	品名	代價	姓名
			住所

皆樣暑くなりました

ピクニツク＝ピクニック

海に山に　涼しく御遊びなさい

その用意に——

ピクニツク必要品を安く御紹介します

紙製パイ入皿　百枚の値段　四吋 四十仙　七吋 七十五仙　八吋 一弗
紙製カツプ　中 一包（百ケ入）六十仙　大 一包（百ケ入）七十五仙
ソーダ水用スロトー　一包（五百本入）五十仙
御手輕なランチセツト（十組に付）
テーブルカバー五十四吋—七十二吋一枚
ナプキン　六枚
皿　六個
（以上一組）　一弗五十仙
紙製スプーン　一包（百ケ入）五十仙

特に御子供衆のお樂しみにキャンデーを御用意さいチヨコレートフアンシバー
壹ケ　五仙（廿四個入）特價　一箱　一弗
同　壹ケ　五仙（廿七個入）同　一箱　一弗

ピクニツクにはどうしても忘れてはならない

ソーダ水　二打一箱貳弗

空瓶は一打毎に六拾仙、二打で一弗廿仙を御引替に戻します

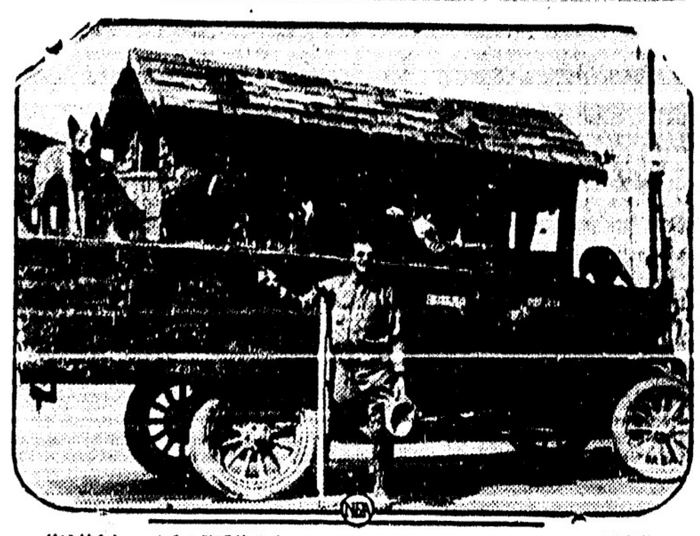
其他何んでも御用の品は御整へ致します

大陸日報社代理部

皆樣の御利用下さる機關です

安く買ふ爲や或は人事相談でも御利用下さるのは讀者の自由で

喜んでお答へ申します



大陸報

大審院は漁業鑑札制係の上告事件に關しては一九一四年の漁業法　セクション第七エー及び十八は憲法の權限を逸脱するものであるとの判決を下したが、ブルユー六百馬力）を航空局の檢査官が後に機體に取つけ、地上運轉の結果良好だつたので、十一日各務ケ原飛行場に解體輸送し、十九日から帝國飛行協會實行委員立會ひ、第一回試驗飛行を行ふことになつてゐたが、川西製作所に出張中の大阪逓信局西川航空官が逓信省に齎した電報によつて、その狀況を報告によると、機體の重心點その他に重大な缺陷を發見、遂に同機の致命的缺陷に直面するに至つた

航續能力は 八時間位か

像傳された設計と餘りに大きな開き

即ち同機に對する關口技師の最初の設計書によれば

全備重量五噸五（ガソリン積載量三噸四）△航續飛行時間四十六時間△航續飛行距離八千三十五キロメートル

といふのであるが、各所に不備の點を發見して修正の結果現在では安全と見られる

左團次入露の本極り

七月十五六日頃出發　出物は道成寺鷺娘等十種

（近信）市川左團次のロシヤ行は兼ねてロシヤ大使館と松竹との間に正式に交渉が進められてゐたがすべてがこのほど決定し愈七月十五六日頃東京を出發して入露することとなつた一行は小山內薫氏を

◇案內役　として俳優は御大左團次は勿論松島、荒次郎を中心に二十名、それに道具、衣裝方床山、囃子等が約二十名で、尙左團次夫人と義弟市川莚雄氏及び松竹の城戶四郎氏等同行するから總勢四十五名、一行は浦鹽經由でモスコーに行くが、左團次夫妻だけは朝鮮經由で途中で一行に加はる豫定である、出し物は操り三番、道成寺、鷺娘、忠臣藏の一部

◇修善寺　物語り、遠藤寺小屋、

◇修善寺　物語り、遠藤武者、信長記、西山物語り、碁盤忠信等の十種で、主として舞踊を演ずるが舞臺はキスコーとレニングラードで約二週間づゝ、東京の十月興行に間にあやう九月二十日頃歸京する筈で、一切の經費約十萬圓はロシヤ政府が負擔することになつて居る

せりふを簡單に氣分本位

左團次丈曰く

右につき左團次丈は語つた「何しろ云ふ一座が入露するのは故に若し支那にして之を覺らず、日本の對支政策には日本國內にも一半の反對者ありと思惟するが如きことあらば、それは大なる誤解にして、ために他日非常なる悔を貽すを免れまい。

日本昨今の國論は、此の際大いに支那の暴民を懲めて、彼等の日本を侮るの念を一擲せしめねばならぬといふのが大勢を制せんとしてゐる、商工業者まで多くこれを主張し、一時の經濟斷交何かあらんと云つてゐる、蓋しこれは當然の憤りである、が、日本としては眼前の事を正視すると共に、將來の事も洞視せねばならぬ、而して支那も亦將にその國の開發、文化その他隣邦に恃まねばならぬことの多きを考へて、苟も極々しき行動を取つてはならぬ、兩三年前、某國は支那において「日本は支那から經濟斷交せられたならば、その國の生活が立行かぬ」と宣傳してゐたといふことである、が、日本の對支貿易は、全對外貿易の二割にも足らず、半期や一年の斷交は差して恐るゝに足らないのである、殊に日支經濟斷交は日本の打擊よりも、より多く支那人を損せしめることが多い、これ等の點も考へて、支那はその反省を充分にして、善處せねば恐らく日本を困らせやうとして却て自ら大厄を免れぬ境地に陷るであらう。

望みの第一號機に 致命的の大缺陷

機體の重心點に重大な過誤　試驗飛行を前に發見

歷念さる、太平洋征空の壯擧

（近信）太平洋橫斷飛行の第一號機は神戶川西製作所で完成を急いでゐたが、發動機（ピー・エム・エス の第三にピー・シー漁業　期間にかゝぜ　ピー・シー州居住の英國臣民にあらざる者も　全備重量　は三噸を限度とするまでに引下げられ發動機冷却水七十三キロ、潤滑油（發動機內に入るもの）六キロ、乘員三名分二百十キロ、像備四十キロ

等を差引くと結局ガソリン及び潤活油は七百十三キロ以上を積載すること不可能となつた樣で、發動機は一時間約七十キロを消費するので八時間內外の航續力しかないことゝなり、太平洋橫斷飛行用としては像期した設計とあまり開きが大きいのに逓信省でも驚いてゐる

航續距離　八時間といへば霞ケ浦飛行場から九州大村飛行場に至る片道の所要時間しか飛べないわけで、川西側では一號機を各務ケ原に輸送せんとした直前、重心と浮揚力との中心點に疑惑を生じ愼重策として尾翼の中に七十キロの鉛をとりつけ僅に試驗飛行を行はんとしてゐるが、試驗飛行の結果は目下製作中の橫斷實行機（さくら號）の運命をも決するのであるから關係方面の注目を惹いてゐる、尙逓信省航空局では今のところ八時間以上の航續證明は下附しない樣である

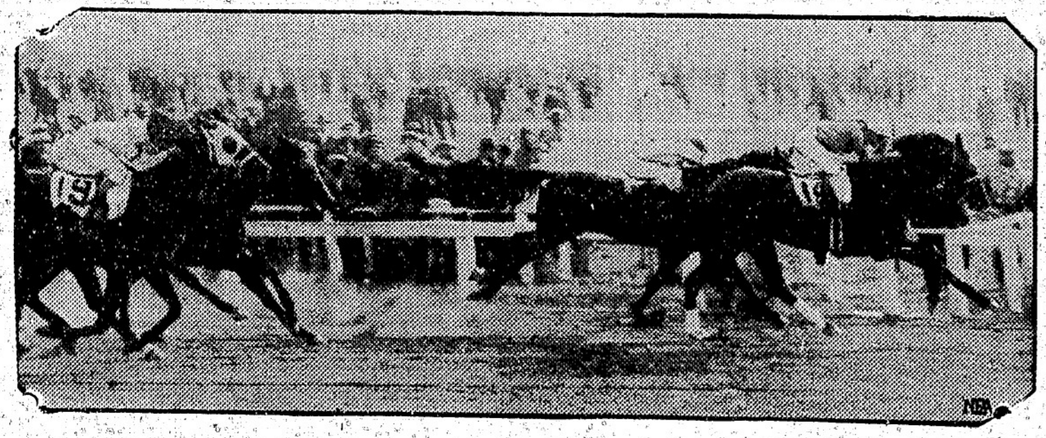
濟南事變の解決

特別談會だ、不信任案だ、停會だ、內相辭職だ、閉會だといつて今日の議會の情態、政黨の素成分では我れ等國民に取つて大した問題でない、何れが勝つ負つて大したり變りようはないからである、それよりも、國內で政爭に沒頭してゐる最中に、濟南で起つた支那兵の邦人虐殺事件こそ我れ等にとつて重大問題である。

掠奪された百數、虐殺されたもの數、その他被害は今日尙確報を得がたく、それは何れ電報で速報されるだらうから、玆に省いてもかまはぬが、眼球を抉つたり、燒殺したり、メチヤメチヤに切りさいなんで養生を以て敵てゐたりしたといふことは、支那人の慘忍性、非文明を表白するもので、由々しき人道問題として取扱はねばならぬ、がそれも此には暫く問題外にかく。

われ等は勿論出來たことについて支那の責任も糺さねばならぬ、物質精神兩方面の賠償も求めねばならぬが、それよりも此の事件のために今後日支兩國の國民が受けねばならぬ不幸、打擊、それから更に何う解決されるにしても、兩國今後の上に投げられた大支障について痛心の情に堪へない、國民政府では對日經濟絕交を主張してゐるといふが、彼等はこんな大事件を起しておいて、未だ反省せざるのみか、事件を重大化するに腐心してゐるやうであつて、愈我れ等を痛心せしめる、而して問題の解決は、やはり根本問題から解決せねばならぬ。

根本問題といふのは、やはり支那が日本を理解するの不十分なことである、日本の對支外交については、前內閣の不干涉主義と、現內閣の積極主義とがあるが、事實この兩者の間に何れほどの懸隔があるかといへば大したものでない、何人もピー・シー州に於て商業目的の魚類キャナリー又は魚類キャナリング・エスタブリッシメントを經營し得ず又は許可せざる規定したものである）



米國メリーランド州ルウバ競馬場第一レースでヨシダ●ヴサ●ンソでクツラト●スーレ●ルウバ競馬場第二レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第五レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第六レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第七レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第八レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第九レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第十レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第十一レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第十二レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第十三レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第十四レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第十五レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第十六レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第十七レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第十八レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第十九レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二十レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二十一レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二十二レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二十三レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二十四レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二十五レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二十六レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二十七レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二十八レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二十九レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三十レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三十一レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三十二レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三十三レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三十四レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三十五レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三十六レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三十七レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三十八レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三十九レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四十レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四十一レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四十二レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四十三レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四十四レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四十五レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四十六レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四十七レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四十八レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四十九レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第五十レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第五十一レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第五十二レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第五十三レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第五十四レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第五十五レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第五十六レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第五十七レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第五十八レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第五十九レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第六十レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第六十一レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第六十二レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第六十三レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第六十四レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第六十五レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第六十六レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第六十七レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第六十八レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第六十九レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第七十レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第七十一レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第七十二レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第七十三レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第七十四レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第七十五レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第七十六レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第七十七レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第七十八レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第七十九レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第八十レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第八十一レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第八十二レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第八十三レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第八十四レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第八十五レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第八十六レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第八十七レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第八十八レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第八十九レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第九十レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第九十一レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第九十二レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第九十三レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第九十四レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第九十五レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第九十六レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第九十七レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第九十八レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第九十九レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百一レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百二レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百三レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百四レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百五レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百六レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百七レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百八レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百九レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百十レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百十一レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百十二レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百十三レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百十四レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百十五レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百十六レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百十七レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百十八レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百十九レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百二十レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百二十一レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百二十二レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百二十三レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百二十四レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百二十五レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百二十六レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百二十七レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百二十八レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百二十九レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百三十レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百三十一レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百三十二レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百三十三レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百三十四レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百三十五レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百三十六レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百三十七レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百三十八レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百三十九レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百四十レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百四十一レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百四十二レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百四十三レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百四十四レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百四十五レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百四十六レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百四十七レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百四十八レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百四十九レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百五十レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百五十一レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百五十二レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百五十三レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百五十四レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百五十五レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百五十六レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百五十七レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百五十八レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百五十九レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百六十レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百六十一レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百六十二レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百六十三レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百六十四レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百六十五レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百六十六レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百六十七レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百六十八レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百六十九レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百七十レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百七十一レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百七十二レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百七十三レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百七十四レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百七十五レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百七十六レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百七十七レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百七十八レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百七十九レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百八十レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百八十一レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百八十二レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百八十三レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百八十四レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百八十五レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百八十六レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百八十七レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百八十八レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百八十九レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百九十レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百九十一レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百九十二レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百九十三レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百九十四レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百九十五レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百九十六レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百九十七レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百九十八レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第百九十九レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百一レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百二レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百三レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百四レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百五レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百六レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百七レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百八レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百九レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百十レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百十一レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百十二レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百十三レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百十四レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百十五レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百十六レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百十七レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百十八レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百十九レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百二十レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百二十一レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百二十二レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百二十三レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百二十四レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百二十五レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百二十六レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百二十七レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百二十八レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百二十九レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百三十レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百三十一レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百三十二レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百三十三レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百三十四レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百三十五レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百三十六レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百三十七レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百三十八レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百三十九レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百四十レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百四十一レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百四十二レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百四十三レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百四十四レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百四十五レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百四十六レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百四十七レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百四十八レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百四十九レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百五十レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百五十一レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百五十二レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百五十三レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百五十四レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百五十五レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百五十六レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百五十七レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百五十八レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百五十九レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百六十レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百六十一レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百六十二レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百六十三レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百六十四レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百六十五レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百六十六レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百六十七レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百六十八レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百六十九レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百七十レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百七十一レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百七十二レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百七十三レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百七十四レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百七十五レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百七十六レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百七十七レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百七十八レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百七十九レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百八十レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百八十一レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百八十二レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百八十三レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百八十四レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百八十五レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百八十六レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百八十七レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百八十八レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百八十九レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百九十レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百九十一レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百九十二レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百九十三レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百九十四レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百九十五レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百九十六レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百九十七レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百九十八レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第二百九十九レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百一レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百二レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百三レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百四レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百五レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百六レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百七レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百八レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百九レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百十レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百十一レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百十二レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百十三レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百十四レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百十五レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百十六レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百十七レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百十八レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百十九レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百二十レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百二十一レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百二十二レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百二十三レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百二十四レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百二十五レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百二十六レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百二十七レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百二十八レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百二十九レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百三十レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百三十一レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百三十二レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百三十三レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百三十四レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百三十五レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百三十六レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百三十七レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百三十八レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百三十九レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百四十レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百四十一レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百四十二レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百四十三レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百四十四レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百四十五レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百四十六レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百四十七レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百四十八レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百四十九レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百五十レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百五十一レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百五十二レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百五十三レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百五十四レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百五十五レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百五十六レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百五十七レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百五十八レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百五十九レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百六十レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百六十一レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百六十二レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百六十三レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百六十四レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百六十五レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百六十六レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百六十七レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百六十八レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百六十九レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百七十レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百七十一レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百七十二レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百七十三レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百七十四レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百七十五レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百七十六レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百七十七レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百七十八レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百七十九レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百八十レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百八十一レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百八十二レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百八十三レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百八十四レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百八十五レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百八十六レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百八十七レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百八十八レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百八十九レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百九十レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百九十一レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百九十二レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百九十三レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百九十四レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百九十五レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百九十六レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百九十七レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百九十八レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第三百九十九レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百一レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百二レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百三レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百四レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百五レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百六レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百七レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百八レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百九レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百十レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百十一レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百十二レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百十三レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百十四レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百十五レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百十六レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百十七レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百十八レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百十九レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百二十レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百二十一レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百二十二レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百二十三レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百二十四レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百二十五レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百二十六レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百二十七レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百二十八レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百二十九レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百三十レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百三十一レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百三十二レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百三十三レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百三十四レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百三十五レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百三十六レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百三十七レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百三十八レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百三十九レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百四十レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百四十一レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百四十二レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百四十三レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百四十四レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百四十五レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百四十六レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百四十七レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百四十八レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百四十九レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百五十レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百五十一レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百五十二レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百五十三レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百五十四レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百五十五レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百五十六レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百五十七レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百五十八レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百五十九レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百六十レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百六十一レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百六十二レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百六十三レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百六十四レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百六十五レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百六十六レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百六十七レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百六十八レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百六十九レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百七十レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百七十一レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百七十二レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百七十三レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百七十四レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百七十五レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百七十六レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百七十七レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百七十八レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百七十九レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百八十レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百八十一レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百八十二レースでヨシダ●ヴサ●ンソルネは着第四百八十三レースでヨシダ●ヴサ

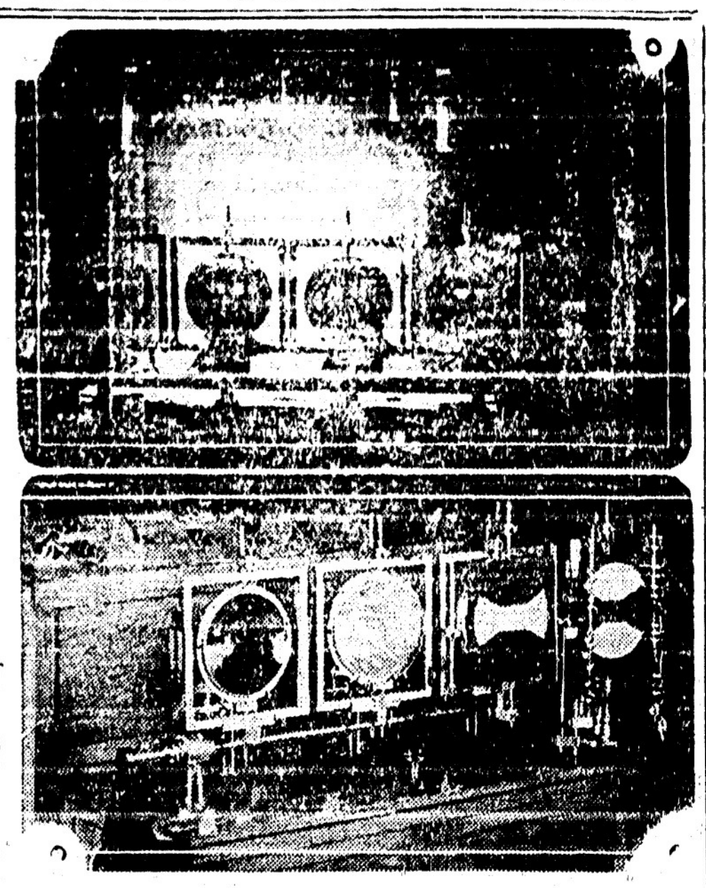
濟南事件談判

日本司令官代表徐州着

南京政府の對日回答

（上海二十八日）日本司令官の代表者は昨日徐州に到着した、有吉公使も本日より南京に赴く筈、尚ほ代表者は軍事參議官兼參謀次長、參事官等と齊南事件に關する談判を開始した

（上海二十九日）國民政府は五月十九日の滿洲關係の回答に對し、有吉駐支公使に手交し、東京への傳達を求めたが、滿洲の治安維持の爲に日本軍の駐兵を要することゝ云ふ如きは唯に支那の國內問題への干渉たるのみならず、北京及び奉天に於ける支那の滿洲當路は此の制限通告に接した



電燈の光を力や改善を試驗してゐる居るデトロ

トイ●ラボレトリー（大陸寫報）

市會議員連中の 沿岸視察團は中止

今年の夏東京市々會議長藤原敏雄氏が會長格で日本六大都市の市會議員二十五名の加奈陀及米國視察團が組織される筈であつたが今回藤原氏から當地友人宛の來信により

（上海二十九日）國民政府は五月十九日の滿洲關係の回答に對し、有吉駐支公使に手交し、東京への傳達を求めたが、滿洲の治安維持の爲に日本軍の駐兵を要することゝ云ふ如きは唯に支那の國內問題への干渉たるのみならず、條約上重大の關係に逆行する、國民政府は決して之を承認し得ないと

早大の新人 新講座の種拾ひ

産業組織論研究に

早大の北澤氏來米

本社東京特電

早大の北澤新次郎氏は産業組織論なる新講座を設けることとなりその專任として私が指名されたので今度の旅行は右新講座の種ひろいである、この講座は日本としては最初のもので何等參考とすべきものはないので自分はドイツを主として

◇此材料 を蒐集の豫定である、なほ大學に圖書館が設立され經濟書を充實所に容れることとなつたのでアダム・スミス以前の古い經濟書を蒐集することになつたのでその買出しもしてゆく考へである」氏はさらに早大學生の思想問題について「共產黨問題が發生した際早大もかなりにされましたが一人も關係者のなかつたことは誠はしいことであつた、わが社會政策學者として經濟學者として

◇現在で はすべて現實派に傾いてゐる、自分は主義としても現實を基調とした產業の合理化運動を主眼とするもので理想一點張りの運動に對しては反對するものである」

松平一家の爲に 船內二室を新調す

御子姫に特別待遇なし 但し出來るだけ注意

（桑港）未來の秩父宮妃殿下となられる松平節子姫、並に松平一家來朝する郵船の淺洋丸は豫定通り二十九日入港し三十四日に繫留した、同船は橫濱出帆前より船內の飛上ルーム二つを充て

◇橫濱出帆 の際一切客室には船內の飛上ルーム二つを充て

於ては松平一家の爲に特に種々なる調度品を買ひ集め夫妻と節子姫の寢室には

小説

高瀬川

（百廿五）

尚倉　輝

十八、早春（3）

丁度あの貧乏のどん底だつた東京の生活を切り上げてやつとまた京都へ歸つて來た時のこと、何しろ後にも先にも東京から京都までその汽車賃だけしか無く、途中で無賃さへ見へなかつた始末、もとより國家まで歸る御眞のありさうな事がなく、飢と疲れにへとへとになつた四人をやつと京都まで運んで來たに、その誰も迎へに出るでもない大谷關に歩き着くと共に、もう一歩も歩けなくなつて、その儘その敷盛の上へべつたり腰を卸した。ちやうど雪方の淋しい時期は雛祭として人の家のやうな氣がしたが、冷もう全家のやうな氣がしたが、冷もその時、吻々と打ち出したその四大谷の神の丹、思はず子爵は丸きり違い違いの子供の如に歸つたやうな氣持がして、何でもかでも唯無事にこの自分の生れた家に歸れたのが嬉しく、涙が止め途も無しに流れて來る。

その儘である。その間と鐘が今もやはりその時と同にやうに鳴つて居るのである。子爵は眼の前の子がどうしても眠つて了つたのにも氣が付かず、唯一心に聞き入つた。その時とは斯うも人間の一生は違るものか。感覺、その唄は貧乏でおつた。その日の來代にさへ困る事が多かつた。今のこの家、壯な邸宅や美しい庭と比べると、丸きり夢のやうな氣しかしない。だが、その唄は、よしんば如何に苦しいと思つても、一度あの態藏寺へ上つて、しつかり腹から力を出して踊を謳つて居ると、何時か自然と心も柔になつて、ところが、今はもう絶對にその態藏寺に上れない。その態藏寺こそは子爵が今のこの間にの中心になつたのだ。

八、今は（昭和二年）その頃とそつくり自分の運命所があるか。財閥。さう。だが、その財閥にすら今はもう全く無味が無くなつた。

子爵は涙と共を垂れた。そして唯しつかり靜子を抱き締めた。さうなの靜子がある。もうこの靜子だけが力なのだ。靜子だけが自分の命なのだ。だが萬一あの道子も無かつた時に怖ろしい氣持に襲はれた。もはや何もかも一度に爆發す可き怖ろしい時が目前に迫つて來た。さう思つて、思はず身中が引き締るやうな氣持がした。同時に、自分の姓氏を意識して以來、夫人は初めてその心中に夫子爵に對して心から濟まない事をしたと言ふ氣が起きて來た。どうかすると、斯うして妻に反れながら少しも氣付かず飽までも自分を信じて居る夫の事が言ひやうも無く哀れで氣の毒で、我にも非ず涙に搦くれるやうな事さへあつた。

だが、さう言ふ氣持は、一度子供と共に悩んで居る夫の樣子を眺めると、不思議にも、夫人は言ひやうの無い憤怒の情の湧き起るのを抑へることが出來なかつた。唯だ憐くまでもその夫を憎み嫌ふ氣になつて了つた。そして、もう斯うなつた上は、在らゆる破情を踏み躙り、在らゆる障碍を打ち破つて、唯だこれからもこれまで歩いて來たと同じやうに進むより外に途は無いと決心した。さうでなければ、自分は淪ひて了ふと考へた。

同時に、さうしていよいよ雅嬢が確實になり、また次第にその月が進むに連て、夫人の玲三郎に對する氣持も急速に變化した。二人の間には新しくまた最も強い楔が打たれた如く、夫人はそれまでとは全く別の力で玲三郎に引き寄せられるやうに思ひ出した。どうした拍子に、突如として丸で腦をかき絞るやうに玲三郎に逢ひたい氣が湧き起つて、夫人は言ひ難き不意の誘惑に苦しむ事さへ度々あつた。さうして、夫人は目に見えて玲三郎と逢ふ機會を多く作るやうになつた。

二月に入つて、夫人は明にもう身體に變調を來したのを意識した。全く食慾がなくなり、目立つて顏色が蒼ざめて、全體が言ひやうも無くだるかつた。妙に胸が惡く、何時も吐きさうな氣持ちが續いて居た。出來るだけ邸内の者にも氣付かれないやうには氣を付けて居たけれども、然しそれには異常な注意とそれから異常な努力とが入用だつた。その努力が次第に夫人には堪へられなくなつて來た。分けてもその日は夫人は氣分が勝れなかつた。起きた時から妙に頭が重く目がふら〳〵するやうで更に食慾などは起らないのを、それでも無理やりに、皆と一緒に朝食を攝らうとした。食卓にはもう乳母と一緒に靜子が待つて居た。直ぐに子爵もやつて來た。老子爵だけは何時も朝を晩く、特別にその居間へ食事を運ぶことになつて居るので、直ぐにそれだけで食事がはじまつた。

「靜子。そんなにお父樣の傍へお寄つては、お父樣が召し上れません。」

靜子が丸で子爵の傍へ食つ付くやうにして箸を取り上げるのを、夫人がそつと振り返つた。然し、靜子は妙に羞かしさうにして夫人を見上げるきりで、やはり父の傍から動かうとしなかつた。近頃は靜子が夫人よりも遙かに子爵の方に懐いて居るのが夫人にもう好く知つて居た。

「靜子。靜子。」

子爵は搖るやうに抱締た。同時に、又はらはらと激しく泣いた。

「靜子。言つて御覽。お前、お母樣が居いへんやうになつても、お前、お父樣が居いへんやうになつても、お前、お父樣が居いへんやうになつても、お前、お父

腕の喜三郎が
『國粹會』總裁になる
全國に行脚
月山の名刀々官幣大社に奉納

今は無職な浪人として評判無用の鈴木喜三郎、腕の喜三郎が分が悪るになるから多年の宿願を果さうと思つて、京都の月山に頼んで刀剣を十一口鍛へて貰ふことにした、奉納の趣旨は國古の御大典を記念して天顯の無窮を祈願するにある、尤もこの行脚は國本社の精神を嫌ねてのことだが——ナニ費用の之は除り書かれたくないが、御内帑金を頂戴してゐるからそれを充てる、原さんは(故原敬氏)御内帑金を全部消て、大慈悲の修理費にしたが私は刀を造るのだこしらへを入れて一本の費用が約七百圓になる、出かけるのはこの七月下旬の筈だ」

なやなし前掲會長婦め理事長中安傳三郎氏等の請ひを容れて正式受諾を與へたのが昨年最近のことである、十三日夜九時東京驛發で四下した鈴木氏を十四日夕刻京都驛に迎へた先發の中安理事長は總裁の旅裝につい同夜正式會見したが同氏の

四下
は今度全國官幣大社十一社(名月山作の刀劍を奉納して廻る爲めで同氏は勿る「私かこの計畫を持ち出したの

七高生の心中
◇……姉妹を相手に

靜岡縣磐田郡二俣口破二郎(一)は五月十二日午後一時ごろ絶死した原因は息子大作(二)が徴兵檢査で第一乙種に合格して現役兵として今回召集されたが家庭は貧困で自分は五年前から中風で臥床中なので大作の出發後は忽ち生計に困る所から萬一自分等のために息子の心がにぶり未練がましい事があつては忠孝の道を缺して自殺したものである

仲の召集に
父親が自殺
悲痛の遺書をのこして

靜岡縣磐田郡二俣口破二郎(一)は五月十二日午後一時ごろ絶死した原因は息子大作(二)が徴兵檢査で第一乙種に合格して現役兵として今回召集されたが家庭は貧困で自分は五年前から中風で臥床中なので大作の出發後は忽ち生計に困る所から萬一自分等のために息子の心がにぶり未練がましい事があつては忠孝の道を缺して自殺したものである

動員令が下つて
戰死するより心中と
藝妓と縲死した男
父令狀を受取らぬ

靜岡には父令狀を

五月十日午後八時五十分頃中央線(一)及び名古屋發草津と佐藤(二)は九日召集され村役場から小使が令狀を持つて來たが幸ひ不在で小使が令狀を受取らぬので小使も呆れ隣人を頼んで其夜十時やつと令狀を手渡した

二十五萬圓
の大万引
『天勝團』の男女二十名

昨年三月來東京市內外を荒す大萬引團があつたが五月九日までに判明した「天勝團」と稱する一味全部を檢擧した右は團長淺草區田中町五七前科四犯、村上德太郎(二)同人內妻行山かめ(二)同人の母かよ(九)の一家三名其他で團長の村上はいつも資產家風を裝ひ妻と母を自動車で呉服店につれ込みまづ手拭地二三反を買ひ求め喞り物にするのだが急ぐからとて一本宛に切らせ袋に入れさせ

店員
が總がゝりでそれをやつてゐる間に他の仲間數名が乘り込み巧に誤引してゐたものだが被害高は二萬數千反、價格廿五萬數千圓に上り贓品は部下の岩田猿吉作りかへ市內及び全國の呉服店と呉服問屋の看板をかゝげ包みを取引してゐた

運動選手の半數は
肺病にかゝつて死ぬ
文部省で對策を研究

◇……文部省

運動競技熱の勃興と共に之が身體に及ぼす影響甚だしく體育界の問題となるので文部省では今後體育運動に就ては醫學的にも處理してゆかうとの大方針を立て殊に運動選手死亡者の中に結核が相當多い事實があるので體育運動と結核との關係について更に根本的調査を進めて

對策
を講ずべく此の程文部大臣から治山田に開かれた日本中央結核豫防協會總會に文部大臣から「結核豫防に關する體育運動の適當なる實施法案如何」といふ諮問事項を出して專門家の意見を求むるに至つた右につき大西學校衛生官は語る

「先年帝國學校運動選手の卒業後每五ケ年の死亡狀況を調査したが死亡者總數の五十二パーセント卽ち半數以上が結核疾患で選手でない一般學生の結核死亡率五十三パーセントと殆ど大差がなかつた、勿論この年齡の時代は最も多く結核に罹され易いのだから自然的傾向と見られない事もないが、恐らく運動の方法を誤つた結果と見るのが本當であらう、單に運動した爲めに結核にかゝる事はないが若しくは疲勞して抵抗力が弱くなつてゐる所へ病菌の侵入を受けて感染したり多少結核性の病氣のある

島村抱月の
遺子が
毒藥自殺
一高に在學中

東京市外杉並町阿佐ケ谷六七四故島村抱月氏の令息第一高等學校理科三年生島村秋人君(二)は當十九籠山中湖畔の同校寄宿舍に來てゐたが、五月十一日午前十時ごろ突然毒藥を飲んで悶死した、秋人君は數日前同期生宇佐美重長君宛に自殺をほのめかした厭世的な手紙を送つたので同君が連れ歸るため迎へに來たが其の際をねらつて毒藥を飲んだものである

かしわ餅
栗マンヂユ
アイスクリーム
(各種年中休みなし)
晩市バウエル街三九二

住よし
電話シーモア四四五七

あんま
サンルーム三號室
電話シー七三九九エッキス
今津なか

渡邊糸子
バウエル街三九六ホテルウォールド一三號室
電話シー一四三ワイ

高田幾子
助產婦
東カドバ街八七三
電話ハイ三〇二四ワイ

田邊よし子
バウエル街二〇三
電話シー三一四六

高橋喜志子
晩市プリンセス街二一五ユレカルーム三階前一號室
電話ハイ三四九九エル
不在中はハイ一八八二

西澤すみ子
メーン街一一二
電話シーモア八五一〇

小林はまじ
助產婦
晩市プリンセス街二一五ユレカルーム三十一號室
電話ハイランド一八八二

▲助產婦案內

御藥御化粧品類販賣の
文化商會は

馬鹿化て安い品物も無いその代りに賣かおりの御心配は絶對にありません

地方のお方もバンクーバーに御出での節は何卒當店へも御立寄り下さいませ

●安心して御買物の出來る店
●最も買良い最も賣良い店
●親實、親愛、親切、丁寧

化粧は
おくすり
文化商會
バウエル街二五〇
電話シー四〇八七
250 POWELL ST
VANCOUVER B. C.

美男の友人を
現職の巡査が慘殺す
九ケ月目に發見さる
サヂズムの妻を持つて怪兒行

小說にでも出てくるやうなサヂズムの女を妻に持つた現職巡査が愛慾の縺れから美男の友を殺し死體を隱行李に詰め置いた奇怪千萬な事件があつたが事件後九ケ月を經た五月に至つて漸く發見した、加害者は鹿兒島縣姶良郡溝川村生れ名古川村大字下野の生れで數年前來阪市西區江戸堀警察署地頭方に寄寓前記村役場方雇人海老原(二)で昨年九月五日夜同郷の男身なる大阪市浪花區大國町四丁目一番屋成吉こと村役場方雇人海老原(二)と怪しい關係のあつた前記地頭方の內緣の妻岩井わき(二)から來たもので

「私の主人が海江田を殺したと云つて來たまゝ出て行つたきり中から手紙を出してこれに書いてあると云つたまゝ出て行つた

◇

この不思議な噂が傳(られて居るのを耳にした大阪府刑事課が知りその不思議の男を人相をたよりに調べた結果それは大阪西淀川區姫島町小林文七(二)と判明、同人を取調べると手紙は海江田と怪しい關係のあつた前記地頭方の內緣の妻岩井わき(二)から來たもので

「私の主人が海江田を殺したと云つて居るが大國町の成吉爾に行つて居なければ殺されてゐるのに違ひない、私が海江田と名古屋に駈落したのはうそだ」

と書いてあり、この手紙によつて地頭方およびわきが名古屋にゐるのを知り四月末橋本刑事が名古屋に急行地頭方に保護檢束して來たので

◇

この不思議な噂が傳(られて居るのを耳にした大阪府刑事課が知りその不思議の男を人相をたよりに調べた結果それは大阪西淀川區姫島町小林文七(二)と判明、同人を取調べると手紙は海江田と怪しい關係のあつた前記地頭方の內緣の妻岩井わき(二)から來たもので

「私の主人が海江田を殺したと云つて居るが大國町の成吉爾に行つて居なければ殺されてゐるのに違ひない、私が海江田と名古屋に駈落したのはうそだ」

と書いてあり、この手紙によつて地頭方およびわきが名古屋にゐるのを知り四月末橋本刑事が名古屋に急行地頭方に保護檢束して來たので

◇

地頭方は淫奔な妻にかゝつて精神的にも肉體的にも少からず惱みを受けながらなほ離れかねて不思議な女の魔力により頭を抱へて忍び切れぬ態度で「あゝ人生は不可解だ！」と打倒れるやうにして係官の前もはゞからず執着の言葉を吐いてゐるといふ

◇

妻のわきはすらりとした細面のことなく男をひきつけるコケチッシュな女で十四五歳の時から情夫を持つたほどである、十七の時嫁だ！」

早春
近く瞼かな春となります
如何でせう 一つ輕快なスプリングースーツの御用意は
御來にして御滿足を與はない
高田の超特製
スプリングスーツは勿論用にビジネス用に又スポーツ用に夫々共に重要の激增を來して居ります

地方の御注文に就ては御一報次第店員御伺申し上ます

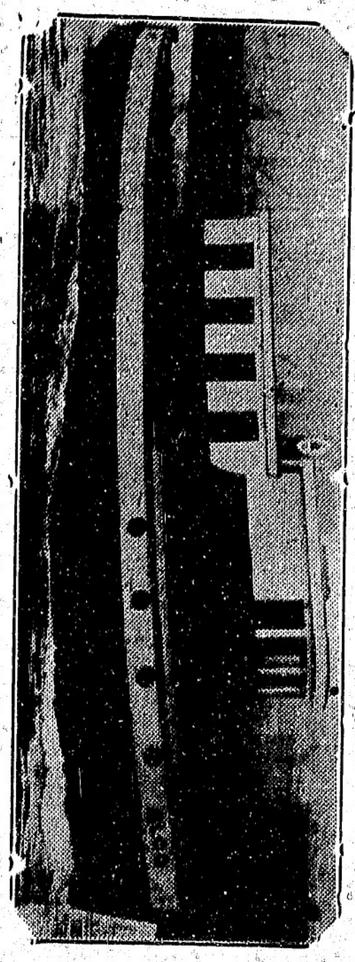
高田洋服店
晩市バウエル街三九七
電話シーモア八四三

關根旅館
晩市アルバート街一六二六
館主 關根なか
電話ハイ四五四三エール

竹中佐七
大工
バウエル街二三五
電話ハイ一九五二ワイ

Spring Suit
De -- Luxe

賣物ボート(ALCO)



五十馬力 ワシントン・エスツップ・ダイゼル機關裝置
長さ四十八呎、橫幅十二呎六吋、速度一時間九哩 右ボートを相當なる價格にて賣却す
御入用の方は當社へお出で下さい御覽に入れます 晩香坡市西第六街一一五五
VANCOUVER MACHINERY DEPOT LTD.

商品項目
●米穀及雜穀類 ●味噌類
●醬油類 ●漬物類
●乾物類 ●鉱泉類
●漬物類 ●茶類
●陶器類 ●菓子類
●雜貨及文房具類 ●化粧品類
●大工道具類 ●菓類
●服物類 ●煙草類
●種物類 ●小間物類
●其他當地產食料品類 ●雜貨類

香村商店
電話シーモア二一三
269 Powell St.

和洋雜貨食料品
東洋商業會社
P.O. Box 46, Port Essington, B.C.
岡支店
324 3rd Ave., Prince Rupert, B.C.
電話七五六
大橋松次郎

僅か十日で日本へ行かれる

快速
横濱へ十日間で
神戸へ十一日間で
長崎へ十二日間で

安全
何れも太平洋上の巨船でせう、その上を通る機なれば本社船へ乘つて初めて知る事實です

便利
三等の待遇は特に注意して居ります
船室は各船共中央部で清潔です
今回特に日本人コック二名を乘船致させました日本人のお客樣には純日本食を差上ます

出帆表
六月七日 ルシア
六月廿一日 エシア
七月十二日 カナダ

エンプレス カナダ 三二五〇〇噸
エンプレス エシア 二五二〇〇噸
エンプレス ルシア 二五四〇〇噸

詳細は最寄會社へ御問合せ下さい

加奈陀太平洋汽船會社
SETO MORE
Asiatic Passenger Agent
CANADIAN PACIFIC (Ocean Traffic)
J. J. FORSTER
Steamship General Passenger Agent
Vancouver, B. C.

吉川英治作

親鸞受難記

（五）　（挿畫）丸尾至陽

【松歴の巻】(5)

侍女は、わはてゝそこのお下へ手をついた。

「和御前、なう、何を見てゐるのぢや」

青光御前は咎めるでもなく、優しく二人を見やつた。

「御覧じませ、あのやうに松歴様が、御僧にお手を合せてゐられます、しばらしいこと遊ばすものと感歴様どつい朝らく、見とれてゐる所でござりました」

「ほゝう、松歴のまたそこへお居やつてか……」と青光御前は、北の方へ向いた。

侍女たちも附き従つて居た。

「和子はよう大人でしたの……」

「御前の膝に、松歴はくるりと此方へ向いて、愛の笑をいつぱいに含んだ、青光御前の面を見返つた。

「母様、護摩は？……」

「おゝ和子様、護摩はお日暮めてでムります、和子さまのお膝にはれ、このやうに、お日をつぶらにしてお探しでござりますぞ」と乳人は、護摩を抱き直して、松歴の方へ向けると、道に幼い、すぐ走り寄つて、

「おゝ、あさ殿。母様、あさ殿が笑ひまする。、あさ殿が日なうござりまする……」と、手にはつた珠数の緋房を、護摩の顔の前に掲つては見せる。

「あさ殿も、早う大きうなられたら、ともどもにお手習ひ致しませうぞ、一緒に御まゐりませうのなう母様……」と指を見上げる。

まゐ部屋へ入ると、護摩を抱いた乳人も、侍女たちも附き従つて居た。

土佐柿のまゝな柱の松を越して庭には梅のはの香る、安元二年の春も半ばの黄のこと。

「和子様よ——」

一人の侍女は、女らしい聲音を張つて、お廊下の右と左へ、二聲四聲呼びさがした。

「和子様——」と、もう一度推祝の聞の奥まで届けよと、態う呼びながらも一方に、奥の殿にをはす方のお耳にも届かうがといふ、氣遣ひが見ゆる。

奥の殿にはこの春先から、主の有統が病の床に伏してゐるので、青光御前は枕許に、明け暮れ看護に過ごしてゐる。で、二人の子供も乳人の侍女にうち任せまゝ滅多に庭の梅の香にも觸れには出ぬのであつた。

さうした折に、先刻から松歴の姿が、ふいと何所にも見えなくなつたのに、侍女たちの驚きあはてゝ居るのも無理ではなかつた。

「和御前たち、松歴がどうかして何故か、唯事ふるともなく、かうしか言葉の端にも、佛の御名が滲むとの不思議さと思ひながらも、その主を見返る勇氣もなく、そのまゝお廊下へ、

「はい、申し訳ムりませぬ、ほんの一時の間にどちらへお越し遊ばしてか、お姿が見えませいで」

「妾たちの心綴みでお座りましたお許し遊ばされて……」と、聲も一つに泣びるのであつた。言ふまでもなく、北所に立たれたのは、侍女たちの呼び聲を聞いて案じられまゝ不覚の手を解らく抜けて來られた、青光御前の幾らく日の目も見ぬ、やつれた姿であつた。

「そのやうに驚くことはあるまいよも、ついそこを越へて館の外へ走り出る和子ではない、渡殿を出てか、あの築山の亭もお見か。あはたゞしうのみせいで、念よう見て廻つたが好からうになう」

「では、雪路さまはついちから、お庭へ、姿は渡殿を、もう一巡り尋ねて參りませう」

侍女はやゝ顔を赤らめて立ちかけた。

×　×　×

「あれ、和子様はこゝにもお見ぬ遊ばさぬ……」

「まあ何所へお越し遊ばしたのでおろう」

と二人の侍女は、例の佛像のお間を開けるも忙しく、中に居ると思ふた松歴の姿の見ぬので、途方に暮れた容子であつた。

天下一品　なまえ入　ひめうどん

ピクニックの御辨當はお多福すし

ダンレビー街一二五　電話シー四三五七

新古家具類　新古ストーブ類　竹内家具店　晩市東カドバ街一三八　電話シーモア六〇九一　住宅ハイランド三五四六エル

●婦人子供服裁斷教授　割出し縮尺等わかり易く充分會得できるやう家庭的親切に教授す子供のある方は同伴されてもよし　東カドバ街四二〇辻　電話ハイランド五六三ワイ　服部多福子

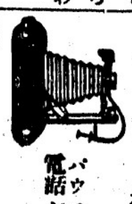
筋病專門治療　晩市メーン街二八四四　東京帝國大學醫學博士　尾崎婁洋　電話フォーモント二七三三

新古家具類　新古ストーブ類　竹内家具店　晩市東カドバ街一三八　電話シーモア六〇九一　住宅ハイ三五四六エル

●婦人子供服裁斷教授　割出し縮尺等わかり易く充分會得できるやう家庭的親切に教授す子供のある方は同伴されてもよし　東カドバ街四二〇辻　電話ハイランド五六三ワイ　服部多福子

筋病專門治療　晩市メーン街二八四四　東京帝國大學醫學博士　尾崎婁洋　電話フォーモント二七三三

石炭販賣　伊吹運送社　バンクーバー街二四九　電話シー四八八四自宅ハイ一〇三三エル



誠心堂　バンクーバー街二四九　電話シー四八八四

激烈なる喘息發作も二分間で

寫眞機　二弗五十仙以上各種　現像　燒付　引伸　五十仙以上

メガネ　近眼　老眼　總て新調修繕是非御下命下さい　特別勉強いたします

顏像燒付引伸の現金が五弗になりましたら引伸一枚無代にて致します

石炭販賣　伊吹運送社　バンクーバー街二四九　電話シー四八八四自宅ハイ一〇三三エル

●魚肉類　●青物類　●カマボコ和洋食料品　バンクーバー街二六二　田中六彌　電話シーモア五六六一

□婦人子供衣服　□同附屬品　□流行婦人帽　□きれ地各種　其他日本婦人向の品種々取そろへ有之候間多少に拘はらず御求の程願上候　デビツトスペンサー　DAVID SPENCER

新古汽鑵製造及修繕專門　電氣ウエルデング、鍛冶職、ダンク、煙筒等見積りも致します　晩市アレキサンダー街七五〇　電話ハイランド九三五五　夜間クリス一七〇五アール　Patterson Boiler Works

●土地家屋各種商店賣買特に市内目抜きの角店見込あるルーミングホテル及家附土地の有望賣物澤山　バンクーバー街　奥村事務所　シーモア六四六七　電話ハイランド三〇六三アール

和洋食料品一切　精米業　運送業　酒井精米所　電話ハイランド四五三

ALCO
icians.
metrists—
W,
B C.
enses
ある
眼の弱い方々に
あなたの目に適當な眼鏡を調製します
手打うどん　そば

電話シーモア5307L　帽子製造販賣　 　御婦人子供帽製作致して居ります電話にて申付下さい見本持參　友田帽子製造所　東カドバ街貳參壹

紙類及文房具卸商　晩市ハミルトン街一〇三八　電話シーモア八八二一　Columbia Paper Co, Ltd.

晩市日本人各位御贔負の　歡樂場　活動寫眞と　ダンス　喜劇　等を御覽に入れます　入場料　午後　十仙　夜間　十仙　十五仙　子供は常に五仙

スター　活動寫眞館は日本人の方々を歡迎します　最上なる活動寫眞を每日御覽に入れます　大人　十仙　小人　五仙　メーン街三三〇　スター劇場

時計販賣並修繕　晩市バウエル街三四一　萩原時計店　電話シー四〇八四

寫眞——出寫し專門　何時でも出張致します　有門彌太郎　電話ハイ八七六エル　747 Cordova St. E. City.

ビーシー製の　COYLE　バッテリー　工場晩市グナナブル街一四八一

洋服ドレス仕立　姉妹裁縫部　晩市メーン街二三二（山陽商會）　電話シー三六九六　牧野

おめし　手輕料理　ゴーア街二二五　ヤマタキシー南側　万○　電話シー四三九八　バウエル街二六四

九州屋旅館　バウエル街四三九　江島順藏　電話ハイ三九八八エル

御すし　天ぷら　丼物一切　うどんそば　出前は速かに致します　バウエル街四四一　電話ハイ一九九　林家

天ぷら、丼物一切ぞうに　▲氷　宇治、金時　其の他澤々出前は速かに御届けいたします　バウエル街四二一八　電話ハイ一〇一八　きらく

氷　宇治、金時　寒月、しら玉　其他いろ〳〵　メーン街一五〇　電話シーモア七〇〇九　金時

御すし　天ぷら、丼物一切ぞうに　▲氷　宇治、金時　其の他澤々出前は速かに御届けいたします　バウエル街四二一八　電話ハイ一〇一八　きらく

總てのボート用　人力ポンプ、動力ポンプ製造　賃貸もいたします　晩市東カドバ街四〇　PUMPS & POWER LTD

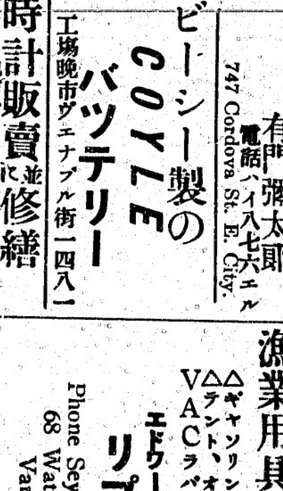
眼科專門　眼鏡調製　グランビル街八二五　メデカル・アーツ建物内二〇六　（アル、ホ）エチペリン　キャピトル劇場向側

漁業用具一切　△ギヤソリンエンジン　△テント、オーニング　VACラバプルーフ　エドワード　リプセット　Phone Sey. 6031　68 Water St.　Vancouver, B. C.

自然療院　診察時間　自前九時半至後五時半　特別御用の節は御通知下さい　晩市西ヘスチングス街一九八　プロビンス建物内二〇五號室　自然療法專門醫　Dr. E. Julius Fridleifson

海事關係、コンパス調正　合衆國政府及海軍省海圖代理販賣、航海者に必要なる利益的關係の御用命又修繕に應ず　海上保險、海上測量圖　晩市西ペンター街三四〇　電話シーモア五〇五九　Capt. A.P.W. Williamson

御旅館　各室スチームヒーター及湯水の設備あり　プリンスルパート驛前七五　電話六五九　持田旅館　此度横濱正金銀行と特約致し當地カナデアンパシフィック・オブ・コンマース通し無手數料で日本各地に送金致します



世界の商標グッドイヤー　タイヤ　其他自動車附屬品一切大抵當店で御用命に應じます　晩春坂市アレキサンダー街ゴーア街角　英人W.一のグッドイヤー特約代理店　日本オート　電話シー一四五八

鶴龜印白味噌　特約一手販賣　晩市バウエル街三七　蛭崎商店　電話シーモア二四一三

高等旅館　ホテル　ウオールド　高橋菊助　室内清潔、各室湯水スチームヒーター附　バウエル街三九六　電話シー三七八八

總てのボート用　人力ポンプ、動力ポンプ製造　賃貸もいたします　晩市東カドバ街四〇　PUMPS & POWER LTD

眼科專門　眼鏡調製　グランビル街八二五　メデカル・アーツ建物内二〇六　（アル、ホ）エチペリン　キャピトル劇場向側

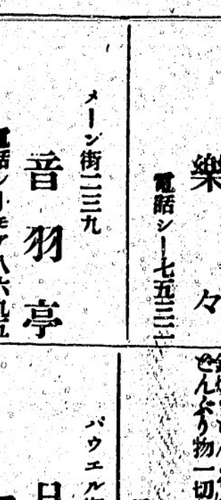
漁業用具一切　△ギヤソリンエンジン　△テント、オーニング　VACラバプルーフ　エドワード　リプセット　Phone Sey. 6031　68 Water St.　Vancouver, B. C.

自然療院　診察時間　自前九時半至後五時半　特別御用の節は御通知下さい　晩市西ヘスチングス街一九八　プロビンス建物内二〇五號室　自然療法專門醫　Dr. E. Julius Fridleifson

海事關係、コンパス調正　合衆國政府及海軍省海圖代理販賣、航海者に必要なる利益的關係の御用命又修繕に應ず　海上保險、海上測量圖　晩市西ペンター街三四〇　電話シーモア五〇五九　Capt. A.P.W. Williamson

御旅館　各室スチームヒーター及湯水の設備あり　プリンスルパート驛前七五　電話六五九　持田旅館　此度横濱正金銀行と特約致し當地カナデアンパシフィック・オブ・コンマース通し無手數料で日本各地に送金致します

和洋雜貨食料品　ユーコンビア街八二七、八三九　西口商店　電話一一六一　自宅九〇九一エル



大工道具一切　秋山金物店　バウエル街三六八　電話シーモア七五五四

前川運送　石炭販賣　晩市バウエル街三四四　電話シーモア二四〇〇

Vivian　登錄商標　船舶用　ギヤス機關製造所及鑄鐵所　晩市西岸六街一〇九〇　電話ベヒユー一五二六　Vivian Gas Engine Works

先傳來名灸　男女諸病一切　並に神經痛及骨つぎ筋違ひ　小供のかんの灸　バウエル街三四六郎十四號室　電話シーモア七六一九アール　鎌倉（鹿兒島鍼灸術師）

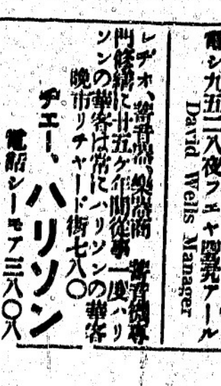
▲鮮魚　▲青物　▲鳥牛肉　晩市バウエル街三三三　前川魚肉店　前川三之助　電話シーモア三七八二　住宅シー六二六七エル

按摩針灸術　電話にて御用仰付下さい　ユーロン街七カド倶樂部裏　山田政次郎　電話フェヤ四八三五アール

バウエル街二〇六　大倉洗濯所　電話シーモア六七〇〇　工場ランスダウン街一一六〇　電話フェア一一

鳥類卵　豆腐類　種々御注文に應じます　晩市ゴーア街二一六　宮崎豆腐店　電話シー八八七エル

松マキ及コールを販賣致しますから何卒御用命の程をお願ひ申します　アボツフオード郵政商會代理　バウエル街八五六　西畑長次郎　電話ハイ五二七九エル



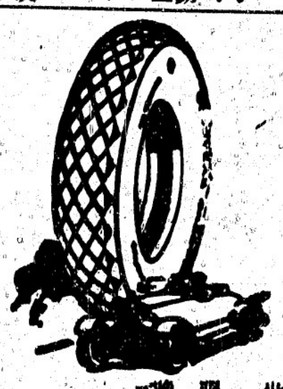
Our Own Brand　CENTRAL CREAMERY LTD

汽鑵、タンク類及び其他一般の御用に應じます　電氣、鍛冶、切削其他鍛冶職、鋼鐵、鑄鐵、眞鍮、アルミニユーム等　晩市メーン街一四五（チーケービー機械廠内）　The Main Welding Shop　電シ九五二八夜フエヤ四九五アール　David Wells Manager

レヂオ、寄書類、其他商業關係諸般の印刷に廿五ケ年間從事一度バリソンの華客は常にバリソン晩市リチヤード街七八〇　デユー、ハリソン　電話シーモア三八〇八

アートサイン　東カドバ街五二一　秋本サイン社　電話ハイ三〇五五エル

和洋雜貨食料品　晩市バウエル街三七九　江畑商店　電話シー三九八五



T. MAIKAWA　369 Powell St. Vancouver, B.C.

關取印日本米　加州白米（正一貫入）（正五十斤入）で經濟

（万）醬油　一斗一升入　五升五合入

菊印白味噌　大樽、小樽　食料品及雜貨品凡て大勉强致します　何卒御愛顧の程願ひます

晩市バウエル街三六九　前川商店　電話シーモア參七貳壹